

## 史学委員会分科会の設置について

分科会等名：ジェンダー史学の知見と方法の社会実装分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	史学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	ジェンダー史学の方法及びそれによって蓄積されてきた知見の社会実装において効果的な方法として、デジタル技術をいかに活用するかを検討する。第25期には「歴史学とジェンダーに関する分科会」における萌芽的検討として効果的なアーカイブ化について国内外の事例にもとづく議論を深めた。これを発展させ、特に人工知能を活用する方法を検討する。その際に、社会的文化的に引き起こされる無知・不確実性が人工知能に与える負の影響をジェンダー史の視点から打開する方法を含めた検討を行う。
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ジェンダー史学の研究成果をデジタル技術、特に人工知能により教育及び社会一般で活用する方法</li> <li>2. 人工知能そのもののアグノトロジーに着目したジェンダー史学からの課題解決方法</li> <li>3. 上記1及び2の循環的議論にもとづく効果的な社会実装の検討</li> </ol> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	